

茨城県県知事様・東海村村長様・水戸市市長様・那珂市市長様・日立市市長様・
ひたちなか市市長様・常陸太田市市長様・株式会社日本原子力発電様

東海第二原発の廃炉を求めます

岸田首相は原発推進へ政策転換し「運休期間を除外し、60年を超える原発の運転を認める」と発表しました。この推進政策の中で、東海第二原発も再稼働させられようとしています。

世論調査では、原発の運転延長に71%が反対し、90%が説明不十分と答えており、国民の同意は全く得られていません。(2023年3月4日発表 日本世論調査会)

2021年水戸地方裁判所は、東海第二原発の運転差止め訴訟で「人口過密地に立地しており、安全な避難が不可能だから、運転は認められない」と判決を下しました。

東海第二原発の問題点

- 停止中も劣化は進み、運転開始から44年経た老朽原発です。
- 地震列島日本での原発運転はリスクが大きく、事故は国家の根幹を揺るがします。
- 可燃性ケーブル使用による火災の危険があります。
- 事故や火災、トラブルが頻発し、格別に不安定です。原発運転員の半数近くが未経験者で占められているので、ヒューマンエラー発生の危険性が激増していると言えます。
- 安全対策費が高額で、経済合理性が見出だせません。

福島原発事故で私たちが学んだのは、情報が隠蔽され、国は国民を守ってくれないという厳然たる事実です。事故の原因も明らかにされず、誰一人責任を追求されることもなく、原子力緊急事態宣言はいまだ継続中で、事故は収束していません。

がんが多発しても因果関係は否定され、避難したくても避難させてもらえない現実や分断が、人々を苦しめ続けています。福島の実態を見れば、私たちも見棄てられる恐れが大きいのです。基準値が引き上げられたため、放射線被ばく汚染から免れることはできません。

私たちは、東海第二原子力発電所の速やかな廃止・廃炉を求めます。

東海第二原発の廃止を求める署名に、ご協力ください。

氏名	住所 (市・区・町・村までの記入でも可)
1	都・道 市・区 府・県 町・村
2	都・道 市・区 府・県 町・村
3	都・道 市・区 府・県 町・村
4	都・道 市・区 府・県 町・村
5	都・道 市・区 府・県 町・村

【署名実施団体・送付先】

第一次集約日 2023年8月31日

とめよう!東海第二原発 首都圏連絡会

stoptokai2-shutoken.jimdofree.com

(たんぼ舎 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-1-1

高橋セーブビル1F Tel: 03-3238-9035 Fax: 03-3238-0797

nonukes@tanpoposya.net

志田 090-9309-6722 小張 090-9108-0464

https://atcube8.main.jp/24)

東海第二原発いらない!首都圏ネットワーク

(常総生協気付 〒302-0109 茨城県守谷市本町281

Tel:0297-48-4911 佐藤 Fax: 0297-45-6675)



首都圏連絡会



原発いらない
首都圏ネット

この署名は目的以外には使用しません。

